

広域行政を進めるために、 広域連合を作る考えは

石川 道弘 議員



【問】広域連合について。

【町長】一部事務組合より一步自主性が高くなる。広域連合での意思疎通や効率的な運営が向上するか、検証も必要。尾三消防組合、尾三衛生組合を一つにすれば議会、管理者が減り、効率化になる。それには一部事務組合を再編するか、広域連合として基本部分から作り直すか、みなさん達や、周辺市町との議論が必要となる。

【問】周辺市町との広域事業の取り組みは。

【町長】広域行政の母体を作ることが必要。先に東郷町の議長が2市の議長に申入れ書を出した。議会として研究会、勉強会で話しあわれない。私たち首長では一致することから始めることになっている。

LED照明計画

【問】LED灯の導入について。



店頭LED電球

【総務部長】白熱電球の設計寿命は1千時間で約100円、電球型蛍光灯は1万時間で約1千円、電球型LED照明は4万時間で4千円前後とされ、初期費用も消費電力の削減により3年から5年で回収できる。役場庁舎や学校を始め町が管理する施設で、大半は直管型蛍光灯である。

【問】整備計画について

【総務部長】現在、大半の公共建物施設が20年以上経過していることから、建物の「長寿計画化」を検討している。そこでLED照明の導入計画をつくっていききたい。

人にやさしいまちの視点から 公共交通網の整備を

星野 靖江 議員



【問】エコモビリティライフをキーワードに巡回バス4路線の変更や増便計画を実施するには。

【生活部長】アンケートを実施し、住民ニーズを把握。意向調査結果と利用実態調査などを参考に取組む。

【問】名鉄押草団地線が廃止。通学通勤・通院等「住民の足」の確保は。

【生活部長】地域公共交通会議、懇談会の開催やパブリックコメントを予定。その後、検討したい。

【問】日進駅アクセス道路「日進東郷ふれあい新設道路計画」の進捗は。

【町長】市町境界線という難問であるが隣接地区開発時を機に検討したい。

【問】運送免許証自主返納制度に対する考えは。

【総務部長】愛知警察署管内と同一歩調で対応。

防犯防災の観点から 空地や空き家の実態調査は

【問】緊急時の連絡先は。



危険な歩道なし道路

【総務部長】実態調査はしていないが草刈等の要望箇所は住宅地図に記載し把握している。緊急時は愛知警察署や安心安全課が連絡窓口となる。

【問】空き家対策として巡回パトロール隊実施は。

【総務部長】青色パトロールで実施するが、愛知警察署や消防署や地区との連携・協力を強めたい。

【問】給食とアレルギー除去食や対応食の拡大計画と牛乳アレルギー代替食品の豆乳提供実施は。

【教育部長】情報提供はしているが、今後はアレルギー対応委員会等の方針を参考に検討したい。